

2026年9月16日

各 位

会 社 名 ク リ ア ル 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 執行役員 CEO 横田 大造
(コード番号: 2998 東証グロース)
問合せ先 取締役 執行役員 CFO 岡田 康嗣
(TEL. 03-6264-2561)

クリアル、シンガポールを拠点とする不動産投資運用会社 Q Investment Partners と覚書 (MOU) を締結

同社の JV パートナーである High Street Holdings とも協力
グローバルな投資家ネットワーク、ファンド運用力、不動産運営の専門性を組み合わせ、
日本と海外市場の双方向の不動産投資を推進



クリアル株式会社



クリアル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 執行役員 CEO：横田 大造、以下「当社」）は、シンガポールに本社を置く Q Investment Partners Pte. Limited（以下「QIP」、CEO 兼共同創業者：Peter Young）と、同社の JV パートナーである High Street Holdings（以下「HSH」）の協力のもと、覚書（以下「本 MOU」）を締結したことをお知らせします。

QIP は、グローバルな居住用不動産（レジデンシャル・リビング）分野に注力し、シンガポール金融管理局から、ファンド運用に係る資本市場サービスライセンスを取得している不動産プライベート・エクイティ投資運用会社です。

HSH は、アジア太平洋地域においてホテル不動産の案件発掘、取得、リポジショニングおよびアセットマネジメントまでを手がける専門企業です。

本 MOU に基づき、各社はそれぞれの投資家ネットワークならびにファンド運用、案件組成および不動産運営に関する専門性を活用し、将来の双方向のクロスボーダー不動産投資機会の可能性および共同投資商品の組成について協議を進める意向です。

QIP のグローバルなファンド運用力、HSH の案件発掘力およびホテル投資・アセットマネジメントに関する専門性と、当社の案件組合力および投資家基盤を組み合わせることで、各社は、日本及び海外市場における新たな投資機会を開拓できるものと期待しています。

1. 両社代表者コメント

● クリアル株式会社 代表取締役社長 執行役員 CEO 横田 大造

「グローバルな居住用不動産分野で豊富な投資・ファンド運用実績を有するQIP、およびアジア太平洋地域のホテルを中心に、不動産の取得、運営改善、アセットマネジメントを一貫して提供する同社のJVパートナーであるHSHと連携できることを、大変うれしく思います。

本MOUは、各社が共同で取り組む大阪での初のホテル取引を実現するために、QIPのグローバルな投資家ネットワークとファンド運用力、そのJVパートナーであるHSHの案件発掘力とハンズオン型の不動産運営ノウハウ、そして当社の日本における案件組成力とオンライン投資プラットフォームを活用するものです。海外資金を日本国内の良質なホテル不動産投資機会に呼び込むと同時に、QIPのグローバルな居住用不動産プラットフォームを通じて、日本国内の投資家に多様な海外投資機会へのアクセスを提供するモデルを構築します。

今後もQIPと継続的なホテル投資を協議することで、双方にとって、より広範で具体的な双方向のビジネスモデルにつながると考えています。」

● Q Investment Partners Pte. Limited CEO 兼共同創業者 Peter Young

「QIPは、主に居住用不動産を対象として、世界中の富裕層投資家および機関投資家に、機関投資家向けグレードの共同投資機会を提供してきました。日本は、当社がすでに集合住宅分野での投資実績を有する重要な市場であり、特に日本のホスピタリティ分野に引き続き魅力的な投資機会を見いだしています。

クリアルの日本における案件組成力とアセットマネジメント能力、そして幅広いオンライン投資家基盤を活用できることを喜ばしく思います。

QIPとそのJVパートナーであるHSHは、日本のホスピタリティ分野におけるさらなるスペシャル・シチュエーション投資機会を追求し、海外の個人投資家および機関投資家のお客様に、魅力的な不動産投資機会へのアクセスを提供していく意向です。

本MOUは、将来の共同投資機会へのアクセスの確保と、持続可能な日本のホテル投資プラットフォームの構築に向けたQIPの取組み全体の一環であり、これにより両社のクロスボーダー事業を推進していきます。」

2. 本MOUの締結先の概要

● Q Investment Partners について

Q Investment Partners (QIP) は、シンガポールに本社を置き、グローバルな居住用不動産分野を専門とする不動産プライベート・エクイティ投資運用会社です。QIPは、MASからファンド運用に係る資本市場サービスライセンスを取得し、世界中の富裕層投資家および機関投資家に対し、学生専用住宅(PBSA)、賃貸住宅、コリビング物件など、機関投資家向けグレードの不動産への共同投資機会を提供しています。英国、米国、日本などの市場で投資、開発およびアセットマネジメントを行っています。同社の公式ウェブサイトによると、約12億米ドルの不動産投資の運用実績を有し、居住用不動産分野において約3,000床の実績があります。日本では、2022年に賃貸住宅ファンドを立ち上げ、2023年には出資約束総額5,000万米ドルで第1号ファンドの募集を完了しました。当該資金は全額投資済みです。

会社名：Q Investment Partners Pte. Limited

代表者：CEO 兼共同創業者 Peter Young

所在地：72 Anson Road #11-01A, Anson House, Singapore 079911

設立：2016年

シンガポール法人登録番号(UEN)：201603747D

事業内容：不動産プライベート・エクイティ投資、ファンド運用およびアセットマネジメント

ライセンス：資本市場サービスライセンス（ファンド運用）

ウェブサイト：<https://www.q-investmentpartners.com/>

● High Street Holdings について

High Street Holdings (HSH) は、シンガポールのファミリーオフィスおよび第三者投資家に代わり、ミッドマーケットおよび機関投資家向けグレードの資産の発掘、開発、アセットマネジメントを行う、ホテル不動産投資・アセットマネジメントを専門とするブティック型企業です。HSH は、規律ある投資・アセットマネジメント戦略に基づき、不動産のライフサイクル全体を管理することで、長期的かつ持続可能な収益の創出と資産価値の向上を図っています。投資・開発実績は、シンガポール、オーストラリア、日本、マレーシア、モルディブというアジア太平洋地域の各国に広がり、運用資産残高（AUM）は総額5億シンガポールドル超、12物件・約1,450室に及びます。2022年に名古屋のホテルを取得して日本市場に参入し、2024年には客室の増設や共用部の改修を含む価値向上施策を実施しました。2026年には大阪のホテルを取得し、現在、改修を進めています。

会社名：High St Holdings Pte. Ltd.

ブランド名：High Street Holdings

所在地：120 Lower Delta Road, #10-04, Cendex Centre, Singapore 169208

設立：2020年

シンガポール法人登録番号（UEN）：202025631D

事業内容：不動産投資、開発およびアセットマネジメント

ウェブサイト：<https://www.highstreetholdings.com.sg/>

3. 今後の見通し

本MOUは、当社のファンド組成額（GMV）の拡大に向けた戦略的取組みの一つですが、当期連結業績に与える影響は、現時点では軽微と見込んでいます。今後、本MOUに基づく具体的なファンドの組成数の増加に伴い、当社の業績に重要な影響を与える場合には、速やかに開示します。

以上